デジタル簡易無線・登録局

DR-DPM60

簡易マニュアル
交互通話用チャンネル設定

▼(ダウン)キー
チャンネル番号、各種設定項目を合わせるときに押します。
※長押し操作可能。

▲(アップ)キー
チャンネル番号、各種設定項目を合わせるときに押します。
※長押し操作可能。

PTT(送信)キー
押しながら話します。
ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

ロックスイッチ
UP/DOWN キーの機能を停止します。

機能キー
押すとセットモードになります。
各種機能設定時に使用します。

インジケーター
緑色：受信中
赤色：送信中
水色点滅：音量固定中
白フラッシュ：緊急通報
青フラッシュ：呼出しあり
（ベル機能 ON 時）
未読メッセージあり

電源キー
長押しをすると電源を入/切します。

ダイヤル
待受画面では音量、チャンネルを選択します。
セットモードでは設定項目や設定値を選択します。

戻るキー
各種モードや設定値の変更、個別通信時には通信相手を切換えるときに使用します。
※長押しするとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。解除も長押し。

CH キー
押すとチャンネル番号が点滅し、ダイヤルでチャンネルを選びます。
もう一度押すと解除されます。
※長押しすると短縮動作をします。

SP/MIC 端子
ダイナミックマイク、スピーカマイクなどを接続する端子部です。
※右側が8ピン（付属する EMS-61 などで使用）
左側が4極ねじ込み（別売 EMS-500、EMS-501 などで使用）

設定状態がわからなくなったときは・・・
リセット（初期化）をする。
① 電源キーを長押しして電源を切ります。
② 『機能』キーと『戻る』を押しながら電源を入れます。
③ ディスプレイに『RESET』と表示されてから、『機能』キーを押すと、工場出荷状態になります。